

理事長	施設長	相談員

社会福祉法人公生会 特別養護老人ホームとまとの里
 令和6年度 第2回 運営推進会議 議事録 議事録作成：黒木

日 時	令和6年7月22日(月) 14:00～15:00	場 所	特別養護老人ホームとまとの里 地域交流室
参加者	ご家族	参加なし	
	城原地区自治会長	参加なし	
	大在地域包括支援センター		
	とまとの里職員	5名	

議 事

1.運営報告(第1回会議以降、7/22まで)及び今後のスケジュール

・運営状況及びスケジュール、資料に記載

◎運営報告に関する追加説明

- ・ 6月 5日 施設内にて利用者1名の新型コロナ罹患判明、即日対策本部設置
→ 設置後の取り組み等については、別途報告
- ・ 6月14日 令和6年度認知症家族介護支援講座(1回目)予定していたが、感染症発生により中止
→ 延期日程として7月19日を予定したが、感染症発生により再度中止
- ・ユニットケア推進委員会をユニットケア推進及び生産性向上推進委員会へ改称
→ 利用者のケアの質の向上の他、職員の負担軽減に資する取り組みの検討を実施

◎今後のスケジュールに関する追加説明

- ・ 認知症家族介護支援講座について、2回目内容を予定通り8月16日(金)実施
→ 1回目の内容については、来年1月に予定
- ・ 8月1日レク委員会
→ 今年度より、施設全体で実施するレクを家族に案内し、参加いただけるようにする予定

【 質疑応答 】

包 括) 認知症家族介護支援講座について、1回目の内容を1月にした理由は
 施設長) 4回目(介護保険の仕組み、地域の資源)の講師に日程等承諾いただいているため、
 後ろ倒しは難しいと判断し、最後に実施することとした。

2.施設内での、感染症の発生報告及び対応について

・詳細は、資料に記載

【 質疑応答 】

相談員) 昨年度施設内での流行があり、その際の反省点をもとに対応。

情報の周知・共有不足が最大の課題であったことから、利用者1名の罹患が判明した段階で、対策本部設置。会議の内容は、ホワイトボードに記載し全スタッフが確認しやすい場所に設置し、全職員へ周知を図った。

*都合により看護師は欠席のため、事前に確認した会内容を相談員より紹介
 昨年度よりも対応は早く、介護スタッフも感染対策に対する理解が深まっていたこともあり早期に終息に向かったと思う。

機能訓練) 対策本部の会議で、自分の動きも相談できて安心できた。

罹患されている利用者の食事介助や口腔ケアについて、誰が対応するかなど課題も残った。

- ケアマネ) ホワイトボードでの周知がわかりやすかった。他のスタッフも確認しているの見た。
- 栄養士) 使い捨て食器への変更もスムーズに行え、対応は早かったと思う。
- 施設長) 残念ながら感染した方は入院となってしまったものの、1名のみで終息できたことは昨年の経験を活かせたと思っている。
- 包括) 集団生活の場での感染症対応は、かなり大変だと理解しています。今も感染者が多いと聞いているので、今後も施設内での発生は繰り返し起こると思う。
- 相談員) 他の施設などでの対応などもし情報があれば、アドバイスいただければありがたい。
- 包括) 他の施設様も同じような取り組みをされていると伺ってはいます。包括とは対応方法も異なるため、参考にはならない可能性が高いかと思う。
- 施設長) ご指摘の通り、今後も繰り返し発生する可能性が高いと考えているが、いつまでも閉鎖的な状況良くないと考えている。平常時と感染症対応時のメリハリをつけることが大切だと考えている。

◎案内時点で予定していた事故報告及び前年度の事故分析については、感染症対応等により今回は準備が整わなかったため、今回は実施を見送った

3. 意見交換

- 相談員) 地域包括ケアシステムの中の特養の位置づけを考えるにあたって、地域の方々が特養に求めるものは何だろうという視点で意見交換をしたいと思います。包括さんより、ご意見ございましたらお願いします。
- 包括) 特養さんというと、介護度が重くなった際にもケアを受けられる安心感ではないでしょうか。安心感といえば、有料さんを含むとまとグループは、広く知られていると思います。
- 施設長) 知っていただいているという言葉をいただいてありがたく思います。これからも、グループとし取り組みを進めていきたいと考えています。施設の中にいると外に目を向けることが少なかりがちであるため、地域と共同での活動は重要と考えています。
- 相談員) 他のスタッフからも聞いてみたいこと等があればお願いします。
- 相談員) 私の事前準備がよくなかったため、他のスタッフからは意見が出にくいようです。地域とのかかわりについては、やはり施設長や相談職のかかわりが大きくなってくるかと思います。包括さんとともに福祉にまつわる相談窓口となれる様、今後も研鑽を積んでいきたいと思えます。
- 相談員) 短い時間でしたが、ありがとうございました。いただいた意見を運営に役立てられればと思います。最後に包括さんよりお知らせ等ございましたらお願いします。
- 包括) 特にお話しできるお知らせはありません。
- 施設長) 災害対策などの研修に参加させていただいて大変勉強になっています。また、地域の他の事業所の方々と情報股間をさせて頂いたり、「新たにつながりができたり」ととても貴重な機会になっています。
- 包括) 災害の研修については、今後も継続していく予定です。是非参加をいただきたいと思えます。

*次回開催予定

令和6年9月中旬頃